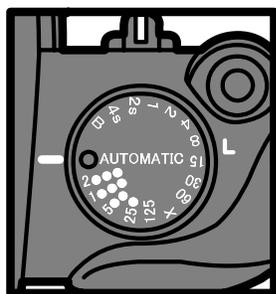
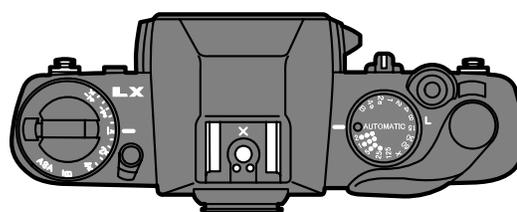
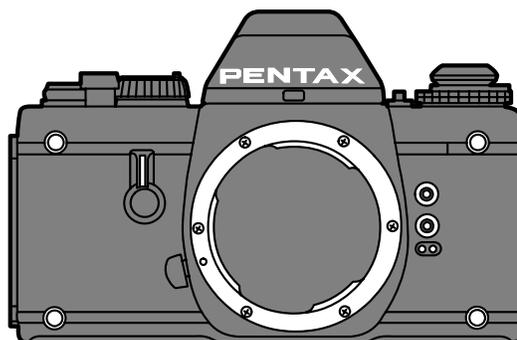


PENTAX LX

スペック	
シャッター	1/2000～4秒・B・X (電子/機械ハイブリッド式シャッター)
X接点	1/75秒
測光方式	中央部重点測光
撮影モード	絞り優先/マニュアル
サイズ	144.5×90.5×50.0mm
重量	570g
発売年	1980年
新品価格	180,000
中古相場	60,000～80,000前後
備考	ファインダー及びファインダースクリーン交換可。 モータードライブ装着可。 露出計はLEDによる指標表示。 絞り値は光学直読式。 ミラーアップ可能。 ファインダー視野率95% ファインダー倍率0.9倍



1980年のデビューであるから、ニコンF3と同じ年だ。コイツもF3同様、20年経った今でも現役選手なのだ。

やはり、このクラスのカメらは感触が良い。最近のカメらではスペックに現れないような性能は軽視するのだが、このLXには手抜きが無い。巻き上げやシャッターはF3に比べてスムーズな感触とは言えないが、メカニカルな手応えという意味ではこちらのほうが断然良い。ファインダーは多少暗めに見えるが、ザラザラしたマット面が、一眼レフであることを主張しているようにも思え、我輩は嫌いではない。

古き良き時代の象徴とも言えるこのLX、表面の仕上げもまた素晴らしい。これからLXと同じようなクオリティを持ったカメラを設計することは、もはやできないだろう。その意味でも、生産中止前に新品で手に入れる価値はある。

我輩はコイツを夏頃手に入れるつもりでいる。もちろん、新品でだ。ただ、残念なことに、MF用のレンズの種類がほとんどないことだ。標準レンズも50mmF1.2の高価なものしかない。最悪、AFレンズ付きLXになるかも知れぬ。